



学習だより

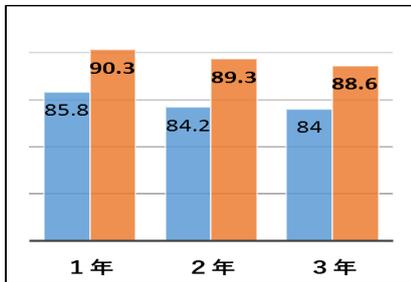
平成30年2月14日
星が丘中学校 第4号

立春を過ぎても厳しい寒さが続いています。冬枯れの木々も今は寒さに耐えつつも春の芽吹きのために力を蓄えています。生徒の皆さんもいよいよ今年度のまとめの時期になりました。3年生はすでに私立高校の入試を終え、3月の県立高校の試験に向けて日々時間を惜しんで学習に取り組む姿が見られます。1・2年生は19日の学年末テストを控え、部活動が休止になり、16日(金)放課後には学習相談会も予定されています。わからないところややり残していることはないか、じっくり、しっかり学習に取り組み、最後の仕上げを行って次年度に備えましょう。

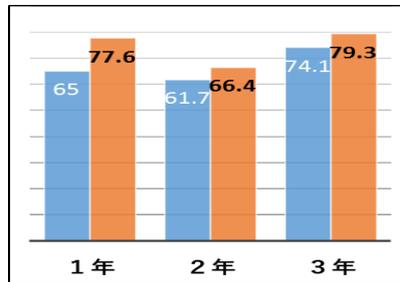
今回の学習だよりでは、宇都宮市の学習内容定着度調査の「学習と生活についてのアンケート」結果から見た、星が丘中生徒の良い点についてお知らせします。今後も良い点はさらに伸ばし、課題は改善していきましょう。

1 授業への取り組みについて

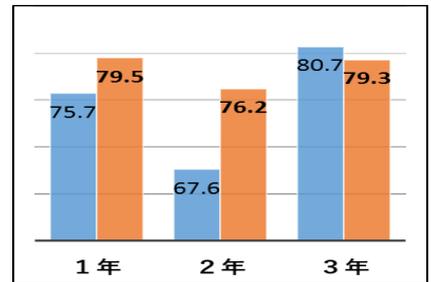
①「授業を集中して受けている」



②「学習に進んで取り組んでいる」



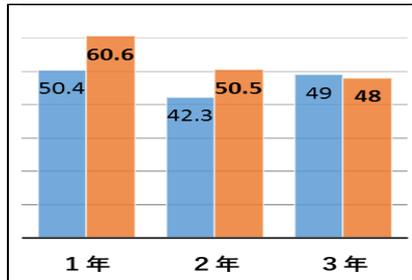
③「話し合いに進んで参加している」



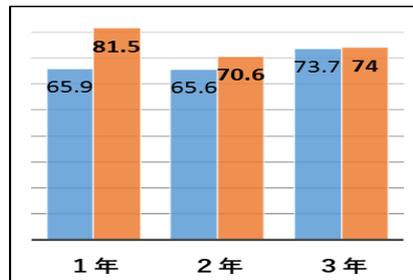
昨年度より向上しているだけでなく、宇都宮市の平均も上回っています。チャイム前着席も良好な状況です。話し合い活動は多くの授業で取り入れられ、まとめた意見をホワイトボードを使って発表する活動が定着しています。

2 学習態度や意欲について

①「勉強が好きですか」



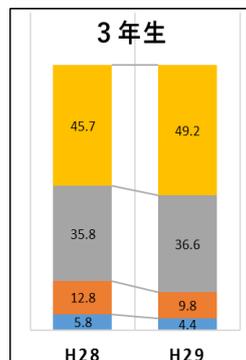
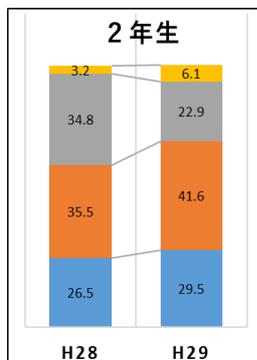
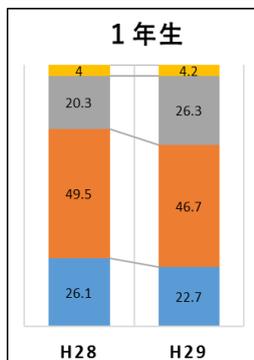
②「テストで間違えた問題をもう一度やり直している」



「勉強が好き」な割合は全学年とも市の平均を上回っており、1、2年生が特に高いです。

定期テストを中心に小テストなどでも間違い直し指導を行ってきた成果が表れていると思われます。

3 家庭学習について(平日の授業以外の学習時間【塾や家庭教師を含む】)



全学年で「3時間以上」(グラフ最上部)の割合が増えています。3年生はさらに「2～2.5時間」の割合も多いです。1、2年生は「1～1.5時間」(グラフ3段目)が最も多く、土日は平日より学習時間が増えている結果も出ています。そのような中、「30分以下(グラフ最下部)」が3割弱もあり、土日はさらに増える傾向も見られます。頑張る生徒はより頑張り、やらない生徒はさらにやらないという「二極化」の現象が起きています。

あなたは、どちらのタイプでしょうか？

自主学習ノートを活用して、「その日のうちに復習する」「新しく習ったことを何度も繰り返し練習する」「計画を立てて家庭学習に取り組む」ことを心がけ、積極的な授業への取り組みと合わせて、さらなる向上を目指しましょう。

なお、全国、県の学力調査の詳しい結果および分析については、星が丘中ホームページをご覧ください。(宇都宮市学習内容定着度調査については、現在、結果分析中につき、3月中に公開予定です。)